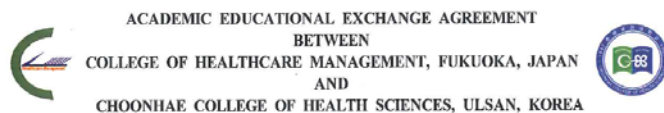


国際交流

平成 27 年 5 月 29 日

韓国春海（チュネ）保健大学校と協定締結
於：春海保健大学校



College of Healthcare Management and Choonhae College of Health Sciences, for the purpose of furthering academic educational and research exchanges and thus deepening the friendship between the two parties, conclude this agreement under the following terms:

1. The two parties shall encourage the following activities in academic education, research and related fields:
 - 1) Exchange of professors and researchers
 - 2) Exchange of students
 - 3) Exchange of academic information and publications
 - 4) Conducting of colloquia, lectures and seminars
 - 5) Other activities as may be mutually agreed upon by the two parties of this agreement.
2. The aforementioned activities shall be realized by means of consultation and the exchange of relevant information between appropriate members of the two parties.
3. This agreement shall become effective immediately upon being signed by the official representatives of the two parties and shall remain valid for a period of 5 years. This agreement may be renewed for a further period of 5 years by mutual agreement prior to the date of expiry.
4. This agreement may be amended by mutual consent.
5. This agreement is made in English in two copies, one for each party.

College of Healthcare Management

橋爪 章

Akira Hashizume
Chair of the Board of Trustees
College of Healthcare Management
2015. 5. 29

Choonhae College of Health Sciences

김희진

Heejin Kim
President
Choonhae College of Health Sciences
2015. 5. 29



協定締結（平成 27 年 5 月 29 日）

平成 27 年度以降も、相互理解の促進のために春海保健大学校との交流を深めてゆく予定ですが、教員や学生の交流が盛んになるための環境づくりとして、本年 5 月 29 日に、両校間の交流協定を締結しました。協定の締結により、学生の留学交流のほか共同研究や学術資料の交換などの体制づくりに着手することができます。このほか、聖マリア病院で実施の JICA 国際研修の講師陣には本学教員が組み込まれており、研修員親睦パーティへの本学学生の参加など、本学学生が国際交流経験を積むことができる機会を数多く設けています。

平成 27 年 1 月 7 日

韓国 春海（チュネ）保健大学校 本学を訪問



昨年度に引き続き、本年度も韓国の春海（チュネ）保健大学校・保健行政学科の学生 6 名と学科長及び通訳、計 8 名が、1 月 7 日（水）、本学を訪問しました。韓国の保健行政学科は、日本の医療経営学科に類似した学科で、同じようなカリキュラムを学び、就職先が主に病院の事務職という点もよく似通っています。

今回の訪問では、相互大学説明の後、韓国学生は日本学生の案内で大学内を見学し、診療情報管理士の授業を体験する機会も得ました。日韓学生は、身振り手振り・英語・韓国語・日本語を駆使してコミュニケーションを取り合っていました。ことばは通じなくても心と心で話すことは充分可能なのです。短い時間でしたがお互い親交を深め、再会を願いました。



保健医療経営大学は、開学してまだ間もないこともあって、本格的な国際交流は、今まで、していませんでした。2 年前、外国（韓国）から初めて国際交流の申し出がありました。

これを端緒に当学も海外に提携校（協定校）を増やし、本格的な国際交流活動を進めていくことを考えています。いわゆる国際交流には、学生の交流のみならず、教職員・研究者の交流や学術情報等の交換、討論会・講義・セミナーの実施、また、学生の交換留学なども含まれます。

まだ始まったばかりで、今の当学の国際交流は相互訪問しあう程度の小規模なものですが、将来的には、学生の交換留学や教員の相互研究実施に繋がることを期待しています。また、韓国以外の外国との交流も視野に入れて、国際交流の積極的な推進に力を入れていきたいと思えます。

.....